

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

看護学部* 看護学科

*2018年4月開設

- 1 高等学校学習指導要領等に基づく基本的な知識を修得した上で、人間の生活や命、健康に関心をもち、保健・医療・福祉の分野への貢献を将来的に希望する人
- 2 主体的に学習を行うことができ、興味関心事を探究する人であり、基礎学力を自ら発展させることができる人
- 3 温かい心と思いやりをもって相手の気持ちを尊重し、他者と協力しあって対象に対して謙虚かつ誠実に取り組める人
- 4 国際社会に関心をもち、変化に対応できる柔軟性をもつ人

管理栄養学部 管理栄養学科

本学科では、専門職業人としての知識、技術、態度を持ち、疾病予防、健康増進、生活の質の向上に寄与できる「管理栄養士」の養成を目指しており、入学を希望する人には、次のような意欲や能力を求めています。

- 食と健康に関わる様々な分野について総合的に学習しようとする意欲のある人
- 傷病者、要介護者、地域住民、乳幼児、学童など、様々な人へ栄養面から社会貢献したいと思う人
- 管理栄養士として活躍し、将来的にその指導的な役割を担う意欲のある人

ヒューマンケア学部 子どもケア学科

本学科は、広く子どもケアに係る諸領域の専門知識を有し、0歳から18歳までの「子ども」の健全な成長・発達及び社会化を支援できる保育・幼児教育活動、学校保健活動及び心理面での支援活動をはじめ、広く子どもケアの実践活動が行える人材の養成を目指しています。この目的を達成するために、人間性豊かな、多様な能力・適性を持った次のような学生を求めています。

- 高等学校で履修した教科について基礎的レベル(教科書レベル)の知識を有している人
- 多面的に物事を考察することができ、自らの考えをわかりやすく口頭並びに文章で表現できる人
- 広く子どもに関する諸問題に関心をもち、身に付けた知識・技術を社会で役立てたいという強固な意思がある人

メディア造形学部 映像メディア学科

映像メディアの進展は、写真や映画の登場にはじまり20世紀全体の世界観を大きく変え、さらに現在のデジタルメディアは、21世紀を新たに方向づけようとしています。今までの価値観や社会の仕組みが激しく揺さぶられる中で、映像メディアを新しい文脈で捉え直し、映像における知識や技能を高めると同時に、新たな課題に対しても創造的に向かうことのできる人材の育成を志しています。この目標に基づき、次のような学生を求めています。

- 「見る」「聞く」ことへの感受性を基礎として、「思考」と「創造」によって世界を切り拓く意欲を持っている人
- 映像に対する「好奇心」を強く持ち、「自分から学ぶ」「自分から気づく」という主体性を持って行動する人

メディア造形学部 デザイン学科

デザイン(design)は、意匠、立案、構想、企画、計画、設計、仕組みなどの意味を含み、その領域は「ものづくり」から「コトづくり」にまで拡大しています。本学科は、私たちを取り巻く様々な課題を広い視点から捉え、自ら問題発見と問題解決を行う知識と技術の修得を目指しています。この目標に基づき、次のような学生を求めます。

- コミュニケーション能力やリーダーシップ能力を高めたいと思っている人
- 人文科学(文学、哲学、歴史、地理、芸術など)、社会科学(社会、政治、経済など)、自然科学(物理、化学、生物、工学など)分野に幅広い関心を持つ人、または一つの分野に人一倍造詣の深い研究を行っている人
- 絵を描くことやものを作ることが好きで、デザインの知識や技術の修得に関心がある人
- 社会の出来事に関心があり、自らの問題発見と問題解決を行う熱意と努力を惜しまない人

メディア造形学部 ファッション造形学科

本学科は、本学の建学の精神「人間教育と実学」を念頭に、個性を大切にしながらファッション関連の深い知識の修得と、さらなる国際化に対応できるプロフェッショナルの養成を目指しています。また、卒業後の活躍を意識し、社会人に必要な知識を身に付ける教育も心掛けています。従来のファッション教育ではなく、時代を的確に捉え、常にファッション業界を牽引していくことができる能力を備えた人材の育成を目標としています。このような目標の実現に向け、次のような人間性豊かで社会性に富んだ意欲のある学生の入学を希望します。

- ファッションに対する強い意欲と好奇心を持ち、自らの感性を豊かに表現できるようになるための努力を惜しまない人
- 社会と人間性の係わりをファッションの視点から捉え、それを実践するための創造性と表現力及び創作技術の修得に励む人
- ファッションの知識だけでなく広範な分野にも強い興味を示し向学心が旺盛で、柔軟性に富む人